

新しい戦前にさせないために

5月12日 千葉県教育会館において憲法を活かす会・千葉県協議会主催の「千葉県憲法集会」が開催された。

開会・来賓のあいさつに続き、落合恵子さんより「新しい戦前にさせないために」をテーマに講演を受けた。

【講演内容】 氣づかない差別主義

ラジオの生放送中の現場からの実況中継は、権力側から感じたもので、一方的ではなくその反対側の立場やそこに至る要因など公平な中継を求めたがそれは「上」にとつて好ましくないことであり、「あいつを降ろせ」という方向になつた。物事には必ず双方の立場があるのだが、そんな権力側に立つたラジオに見切りをつけて作家として活動を始めた。

しているのではないのだろうか。差別主義があることに気づかなければ民主主義は育たない。色々な違いから学ぶことが大事。

千葉県憲法集会開催される

国鉄労働組合
千葉地方本部
発責 加藤 晃一
編集 高橋 弘幸
【電話】
JR 2930 FAX 2934
NTT 043(238)5963
FAX 043(238)5967

國勞は
君の勇氣を
待つてゐる

原発・地震への備え

3・11の東日本大震災から始まつた今年の反原発集会は、能登半島地震の影響で参加者が増えた。リアルな現実が無いと集会参加者が減つていくのが現実だ。幸い?にして志賀原発は運転停止中でよかつた。

3・11の東日本大震災から始まった今年の反原発集会は、能登半島地震の影響で参加者が増えた。リアルな現実が無いと集会参加者が減っていくのが現実だ。幸い？にして志賀原発は運転停止中でよかつた。

地震列島の日本はいつも大地震が発生しても

は、弱音も言わず泣くことも無くじっと我慢している。それを海外も含めメディアは我慢強いと勘違いしているが感情さえ失い泣けないのだ。子供たちの歌声を聞いてやつと泣くことができたそうだ。思い切り泣くこと、笑うこととは大事でそこから変えられるのでは。

不思議ではないか、日本政府の対応はどうだ
ろう。

台湾でも大きな地震が発生したが台湾政府の動きは早く、被災者への保護も手厚かった。日本の避難所を参考に対策を進めたが完全に日本を追い越している。

アメリカではかつて人種差別主義がはびこっていたが、市民レベルから命の危険を感じながらも意識を変えていこうとする。日本は自

分が民主主義の構成員である意識が低く政治家は裏金の説明をしようとしない。

冒頭、主催者へのダメ出しもあつたが1時間30分の講演はあつとう間に過ぎ、反省することも多く元気づけられた。その後のデモ行進は千葉公園を周回し「軍拡の生活憂患」、「日本・木更津にオスプレイはいらない」などのシュプレヒコールで訴えかけた。

られた。その後のデモ行進は千葉公園を周回し「重挙の生活優先」、「日本・木更津にオスプレイはいらぬい」などのシユプレヒコールで訴えかけた。

ないがこちらもうやめに終わってしまった。
どちらも70年以上の歳月が過ぎ人々の記憶から消えていくのだろ
うが沖縄では米軍基地がある限り軍関係の事件、事故が続く。基地
が無くなる日は来るの

ないがこちらもうやむ
やに終わってしまった。
どちらも70年以上の
歳月が過ぎ人々の記憶
から消えていくのだる
うが沖縄では米軍基地
がある限り軍関係の事

投票することができた
女性たちは、自分の権利として意思を政治に反映できることに感激したそうだ。
日本はアメリカから民主主義を学んできたが、そのアメリカでは民主主義とは大きくかけ離れた人物が、大統領候補になり熱狂的に支持する人たちが多数いるのは悲しい現実だ。

最近下山事件のテレビ番組を見た。60万人の国鉄職員た。うち10万人の解雇を計画したが労働組合との対立の中で苦しむ自殺に追い込まれたと思われたが捜査が進むにつれアメリカ占領軍の関与が疑われる。▼日本の旧ソ連・中国化を

最近下山事件のテレビ番組を見た。60万人の国鉄職員



第95回日比谷メーデーが5月1日、日比谷野外音楽堂において開催された。日比谷メーデーは毎年快晴に恵まれること多かったが、今年は本降り雨の中での開催の影響か昨年より少ない2,800名の結集となつた。

17年ほど前の日比谷メーデーでは雨が降る悪天候でも、1万人を超える参加者が会場には入れないほど結集し、会場外で待機していた者の減少は雨だけではなかった。

今回のメーデー参加者は、多くの減少は雨だけではなかった。

今年も国労東京地本を中心に関係者たちが結集した。國労東京地本鎌田委員長の主催者挨拶に続き、各労組団体等の代表者が「雇用安定と社会保障・女性差別とハラスメントや不当労働にも負けない」など「安心して働き、生活できる社会」を訴えた。

雨が降り続く中でも、國労テモ隊は日比谷公園から新橋駅構内のガード下をくぐり、土橋付近で団結ガンバローを三唱し解散した。

なく、高齢化で現役労働者の減少も感じられた。今年も国労東京地本を中心に関係者たちが結集した。

3月のダイヤ改正で混雑緩和を理由に京葉線の朝の快速列車を全て各駅停車としたが、反対の声が多く寄せられた。2本を快速とする修正ダイヤが発表されましたが、利用者のみなも負けていた。アンケートを実施し、住民からの意見を募る自治体もあれば、再検討が求められていた。アンケート結果は「極端な変更」と反発され、再検討が求められた。

異例のダイヤ変更が発表され、9月1日より平日は7本（上り3本・下り4本）、休日は12本（上り6本・下り6本）の各駅停車を快速に変更することとなり、JR千葉支社長は「思いが至らなかつた」と述べているが、それは運行ダイヤに限らないはずだ。

鉄道は社会インフラ企業であり、その責任を負うにしなければならない。しかし、京葉線ダイヤは不

JR東日本は利用者の利便性を無視し、「みどりの窓口」の閉鎖を続けてきたが一時凍結することとした。円安によるインバウンドの増加や窓口でしか対応できないことも多く、数を減らしが残つてない窓口には長い行列ができ、140ヶ所まで削減するとした当初の方針を変換せざ

るを得ない状況になつたが、もともと無理があり、当然の結果でもある。

オペレーターがモニター越しに対応する「話せる券売機」を代替施策としたが待ち時間も長く、意思の疎通にわずらわしさを感じない対面での販売を望む声は多く、京葉線の一部快速の各駅停車化

と同様、利用者を置き去りにした強引な施策に不満の声が寄せられている。

みどりの窓口閉鎖だけでなく、時計の撤去やトイレの閉鎖などを强行し、「サービスの低下に繋がるとは考えていらない」と口にしてきた。不満は募るが一過性の物だろうと高をくくつていたようだが、

違ったサービスの向上を謳い発足したが、進めてきた施策に利用者は民営化の意義を感じきただろうか。

少なくなった窓口に長蛇の列ができ、「申し訳なく・・・」などと言うが具体的に何をするのか？

JR北海道・四国・九州の経営は成り立た

せっかく足を止めたのだから現場も含め、振り向いて利用者のことを考える時が来たのかも知れない。

せっかく足を止めたのだから現場も含め、振り向いて利用者のことを考える時が来たのかも知れない。

窓口閉鎖に厳しい声

代替策は置き去りのまま利用者に負担を押し付ければ我慢の限界はいつか超える。

JRは国鉄時代とは違ったサービスの向上を謳い発足したが、進めてきた施策に利用者は民営化の意義を感じきただろうか。

少なくなった窓口に長蛇の列ができ、「申し訳なく・・・」などと言うが具体的に何をするのか？

JR北海道・四国・九州の経営は成り立た

多くの反対の声を受けて

お詫びと訂正

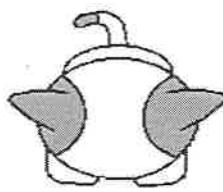
支援カンパの御礼！

「能登半島地震」に対する緊急支援カンパの本部集約額は5月11日現在、

2,811,660円になりました。

千葉地本においては155,000円の激励カンパを集約しました。

ご協力ありがとうございました。



「大木孝之」さんは、
「大木孝明」さんが正
当。大変失礼いたしま
した。

国労ちば5月1日号（2607号）2面の最下段の工務協新役員で会計監査員の名前での記載がありましたので訂正をお詫びいたします。